



TITLE:

京大広報 No. 59

AUTHOR(S):

京都大学広報委員会

CITATION:

京都大学広報委員会. 京大広報 No. 59. 京大広報 1971, 59: 217-218

ISSUE DATE:

1971-07-16

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/209636>

RIGHT:

京大広報

No. 59

京都大学広報委員会

月曜会メモ

第93回(7.5) 司会 中島暢太郎
会員の交替について: 7月1日付け, 文学部本
吉良治会員より竺沙雅章助教授に交替。

報告事項: (1)文学部, 薬学部, 工学部, 農学部,
教養部の各学部より, 6月15日~7月3日の数日
間にわたる学生ストについて, (2)理学部より臨時
職員問題に対する部長の見解が, 近く理学部弘報
に掲載される予定であることについて, (3)原子エ
ネルギー研究所, 化学研究所, 霊長類研究所より
所長選挙を中心とした, 所内の改革の進行状況に
ついての報告があった。

本学卒業生有志によって設立の呼びかけが行わ
れている財団法人京都大学学術出版会(仮称)に
ついて: “上記の会の設立にむけて”というパン
フレットを配布して発起人より説明を聞いた後,
討議した結果, 調査委員会を設け, その設立の方
向に進むかどうかについて, また委員会を設ける
とすれば誰が呼びかけ人になるかについて, 次回
までに意見をとりまとめることになった。

中教審中間答申後の国大協の態度について: 総
長よりこれにつき説明を聞き, 討論が行なわれ
た。

国大協の「大学問題に関する調査研究報告書」
については, あまりにも抽象的でまとまった方向
がないのではないかという意見もあったが, また
これは条件の異なる75大学の状況の相違を示すも
のであり, 無理に一つの方向を出すべきではない
という反論もあった。

次回は, 他大学よりも注目されているので, 京
都大学での改革の進行状況を中心として, 国大協

および中教審との関係について討論することにな
った。 (中島暢太郎, 八木則男会員)

白馬山はくばやま いえの家の開設について

昨年6月新装なった白馬山の家を, 今夏は7月
15日から開設します。

本学の学生 および 教職員で利用を希望する方
は, 下記を参照のうえ, 申し込んでください。

この山の家は, 北アルプス連峰の山々に囲まれ
た柵池高原にあり, 建物は山小屋風の木造2階地
下1階で, 間取りは主として, 1階に食堂兼談話
室, 2階は寝室(ベッド 42名収容)等からなっ
ています。

記

1. 名称 京都大学白馬山の家
2. 所在地 長野県北安曇郡小谷村大字千国字柳
久保乙869の2
(交通) 国鉄「京都駅」→中央本線または
北陸本線 経由 → 大糸線「白馬大
池」下車(所要時間約8時間)
松本電鉄バス「白馬大池」→「親
の原」下車(所要時間約10分)
3. 開設期間 夏期 7月15日(木)から8月25
日(水)まで。
冬期(予定) 12月10日(金)から
1月10日(月)および2月10日(木)
から4月20日(木)まで。
4. 所要経費 宿泊費1人1泊80円, 食費等実費
程度(冬期はこのほかに暖房料1人
1泊50円)
5. 申し込み 運営に関しては, 体育会が窓口と
なっていますので, 申し込みその他

利用に関する詳細は、本学体育会（西部構内。電話学内2444）に照会してください。

6. 備考 上記山の家所在地の近年の平均気温は、7月では昼間は約 28°C 夜間は約 20°C、また8月では昼間は約 26°C 夜間は約 17°C です。（学生部）

学部長、その間評議員を1期つとめられ、46年4月以来再び評議員の職にあった。学外においては、46年4月以来の日本行政学会理事長のほか、長年国家公務員試験委員、地方制度調査委員などもつとめられていた。

なお、長濱教授の法学部葬は、6月13日（日）午後2時から4時まで、法経第7教室において執り行なわれた。

法学部長濱政壽教授の逝去について



法学部長濱政壽教授は、病氣療養中のところ、5月21日午後11時35分胃癌のため逝去された。享年60才。長濱教授は行政学の御専門で、昭和20年に教授、35年法学博士、42年法

本広報の次号発行予定

本広報の次号の発行は9月中旬の予定です。